

# そよげ風

山口市立小郡小学校

No.26 学校だより

平成24年1月13日

今年は『うまれたて』の気持ちで！

今年の締めくくりは校内持久走大会

校長 上田保明

新年、明けましておめでとうございます。皆様、それぞれに新たな気持ちで新しい年をお迎えのことと拝察いたします。私も工藤直子さん扮する“たつのこ たかし”君の詩（今年の保手浜さんのカレンダーの巻頭詩）、『まいあさ おきたら／「うまれたて！」／みたいな きもちで／めを さまそう／・・・って きめたんだ／ね、きみは／どんなこと きめた？』に触発されて、本年度のキーワード『おはつ』の精神に立ち戻り、日々新たな気持ちで毎日を過ごしたいものだと強く感じた正月でした。1年の締めくくりの学期となりました。さらなるご協力をお願いいたします。

さて、12月で特に印象に残ったのは、雨天で延期となり12月12日（月）に実施した校内持久走大会でした。PTA保健体育部を中心とする役員の皆様の寒い中でのご協力もさることながら、多くの応援の中を風を切って走る子供の姿に感動しました。今年も感動の涙を見ました。それも一人ならず数人も。

低・中学年のレースも見応え十分でしたが、高学年のレースは圧巻でした。スタートで転んで最下位から入賞した5年生の子供、デッドヒートを終えての涙。6年生の女子は1，2位ともに涙していました。聞いてみると常勝であった子を初めて抜いて1位になった喜びを涙で表現。一方、今年も勝てるであろうと思っていたのか、思いもかけず負けてしまった悔し涙。さらに男子も同様でした。1位になった喜びを涙で表現していました。1，2位を常に競っていた子が随分順位を下げ、呆然とする姿もありました。聞いてみると途中、足の痙攣で遅れてしまったとのこと。

小さくはありますが持久走大会に“人生”を見ているようでもありました。遅くとも地道に走り続けてゴールして得た達成感の味、目標を持って地道に努力した結果手に入れた栄冠、一方、常勝が破れ、過信（本人にとっては決して過信ではない）を反省する姿、人生には思いもかけない番狂わせもあることなど、多くを学び得た大会だったように思います。大会を終え、肉体的にも精神的にもまたひとまわり大きくなったように感じました。

二学期を締めくくるにふさわしい多くのドラマのある校内持久走大会でした。さらなる磨きをかけるべく三学期が始まります。卒業、進級へ向け教職員とともにがんばります。お力添えをよろしくお願い申し上げます、新年のご挨拶といたします。

## 12月を振り返って

12月を振り返りながら、児童のがんばりや行事をお伝えします。

### 宝おに集会 12月2日(水)

宝おに集会??? 面白い集会名だと思いませんか。代表委員会の子どもたちが中心になって一生懸命に考えて決定した集会名です。さあどんな内容だったのでしょうか。校舎内に置いてある宝



一生懸命に聞いています。本校児童の素晴らしいところですよ。

を早く、たくさん見付けるゲームです。画用紙で作られたカードや牛乳びんのふたに得点が記入されています。開始合図があると、たくさんのカードを集めていきました。でもルールはそれだけではありません。



じゃんけんをする手にもつ力が入ります。楽しいひとときの瞬間。

校舎内を走って移動したら100点没収されます。また、出会った先生とじゃんけんをして勝ったら50点もらえます。グループは縦割り班。異年齢集団での活動から生まれる、上学年児童が下学年児童をお世話したり、下学年児童が協力したりする態度を大切にしています。

高得点を獲得した班が最後に表彰されました。

みんなの協力で心温まる楽しい活動となりました。

### 6年生による小郡中学校訪問 12月5日(月)



6年生児童と希望保護者による小郡中学校訪問が実施されました。中学校に到着すると、校長先生、二人の教頭先生の引率のもと、3グループに分かれて校舎内見学が始まりました。左写真は、そのときの様子です。説明や授業参観を通して、子どもたちは4月から始まる中学校生活への夢を新たにもったようです。児童作文をここに紹介いたします。

「今日は小郡中学校を見学させていただきありがとうございました。ぼくは見学で主に二つの感想をもちました。一つ目は、学校内の設備です。ぼくは見学に行くまで学校は小学校と同じくらいの設備なのかと思いました。けれど、理科室やコンピューター室などは、複数用意されており、さらに、エレベーターの設備などがあったことにびっくりしました。二つ目は、生徒会の人々がすごくはきはきとした声でしゃべっていた態度もきちんとしていたということです。ぼくは主にこの二つの感想をもちました。そして、こういう設備、生徒の人たちと勉強、活動ができることを楽しみにしています。(6年1組 男子児童)」

### 全校漢字大会 12月5日(月)

本校では、子どもたちに基礎学力をつけるために、全校漢字・計算大会を実施しています。

12月5日には朝の活動の時間を利用して、「全校漢字大会」を実施しました。国語の基礎・基本となる漢字を読んだり書いたりする力を定着させるとともに平素の学習の成果を確認することを目的としています。子どもたちは、今まで学習してきた漢字を思い出しながら、一生懸命に取り組みました。小学校で学習する漢字は「学年別漢字配当表」の中で次のように決められています。1年 一・右・雨など80字、2年 引・羽・雲など160字、3年 悪・安・暗など200字、4年 愛・案・以など200字、5年 圧・移・因など185字、6年 異・遺・城など181字。3・4年の新出漢字が多いことが分かります。



なお、3学期の全校漢字大会は3月8日(木)、全校計算大会は、

3月1日(木)を予定しています。ご家庭でも励ましをよろしく願いいたします。

## 校内持久走大会 12月12日(月)

当初12月8日(木)開催でしたが、荒天のため、やむなく12月12日(月)に延期しました。体育の



ゴール前の頑張り。目指すは、1秒でも速いゴール。

時間や中間時間を使って練習に取り組みましたが、中には、自宅周辺で練習した人もいたことでしょう。子どもたちは誰一人として脱落することなく最後まで走り抜きました。



元気よくスタート。ゴールめざした力走の始まり。

「がんばる姿は美しい」という言葉があります。子どもたちの一生懸命取り組む姿は見る人に感動を与えてくれます。このがんばりはご多用の中、ご声援くださいました保護者の方々、そして、おじいちゃん、おばあちゃんなど家族の支えがもとになっていることは言うまでも

ありません。また、誘導係としてお手伝いくださいましたPTA役員の皆様方に感謝申し上げます。

## 第1回学校運営協議会12月16日(金)

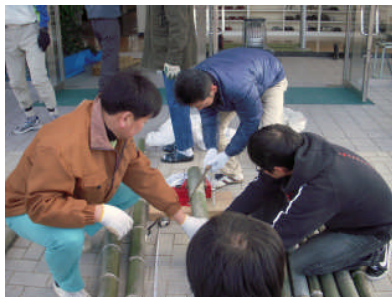
学校運営協議会は保護者と地域住民が学校運営へ参加することにより、地域のニーズを学校教育に反映させ、地域の特性を生かした特色ある学校づくりを進め、地域に開かれた信頼される学校にしていくために設置されたものです。

この協議会は、地域から4名、保護者から3名、学校教職員から構成されています。当日は、学校の運営方針説明の後、協議をし、子どもたちの豊かな成長を願っての温かいご意見をいただきました。

昨秋の国語全国大会は、大変好評であったこと、あいさつはまだまだという声もありますが少しずつよくなっている、不登校児童へのきめ細やかな対応はすばらしいものがある、学級担任の嬉しかったことや悲しかったことを知らせる学級だよりは貴重である等のご意見をいただきました。

今後とも学校運営協議会委員の皆様と連携して小郡小学校教育を推進してまいります。

## おやじの会による門松作り12月17日(土)



のこを引く手に力が入ります。全員の協力のもと、素晴らしい門松が完成しました。



## ☆ 1月の行事予定

## ☆ 2月の行事予定

日	曜	行 事 等	日	曜	行 事 等
10	火	始業式 給食開始	1	水	給食集金日
11	水	6年身体測定	3	金	小郡中学校進学説明会
12	木	給食集金日 A L T来校 5年身体測定	7	火	全校朝会 A L T来校
13	金	スクールカウンセラー来校 4年身体測定 6年写真撮影	8	水	見守り隊への感謝の会 学友区児童会
			10	金	スクールカウンセラー来校
16	月	A L T来校 3年身体測定	13	月	委員会活動 A L T来校
17	火	にこにこタイム 2年身体測定	16	木	学年集金日 第2回学校保健委員会
18	水	1年身体測定	17	金	スクールカウンセラー来校
19	木	次代を担う文化芸術体験事業(4の1・特支)	20	月	A L T来校
20	金	次代を担う文化芸術体験事業(5・6年) 参観日(人権授業参観13:40~) 教育講演会(14:35~)	21	火	来年度入学児童就学説明会
			24	金	参観日 学級懇談会
23	月	委員会活動	26	日	スプリングコンサート
24	火	A L T来校	27	月	A L T来校 クラブ活動
26	木	学年集金日			
27	金	スクールカウンセラー来校			
30	月	クラブ活動 A L T来校			
31	火	避難訓練			

ろほうじゅく

## ＜路傍塾・やまぐち教育応援団＞

みなさんの知識や経験、技術を教えてください方を募集しています。

これからの学校教育は、学校だけが行うのではなく、地域・家庭の支援を受けながら推進していかなければ成果が上がりません。路傍塾は、山口市教育委員会が推進している組織で、学校と連携しながら、特色ある学校教育の推進と学校の活性化を図ることを目的としています。教科指導や教員補助、パソコン指導、英語指導、クラブ活動への補助、地域の歴史学習、環境学習など学習・学校ボランティアとしてご協力できる方を募集しています。

また、山口県教育委員会が推進しております「やまぐち教育応援団」制度もあります。施設見学や職場体験等を通して学校教育に協力していただく制度ですが、現在、小郡小学校区ではみのり苑さん(小郡第一総合病院内)と金子老舗さんに施設見学の許可をいただいています。さらにご協力いただける施設等がありましたら、登録していただきますので、上記路傍塾をご希望の方も含めて、小郡小学校 教頭までご連絡くださいますようお願いいたします。

(TEL 083-973-0408)

## ＜絆から思うこと＞

昨年は、東日本大震災が起これ辛い思いをした年となりました。昨年の漢字(一字)は「絆」。この字のとおり、日本全国が、「強く温かい絆」に包まれた年でもありました。

新春には恒例の箱根駅伝が開催されました。テレビで放映される戦いを楽しまれた方も多かったのではないのでしょうか。私もその一人です。ここに「絆」を見ることができます。選手の汗と熱い思いのしみ込んだ一本のたすきをゴールまで運ぶという「絆」。箱根の美しい自然を背景に、ただひたすらゴールをめざす大学生が織りなすドラマに感動を覚えました。

さて、地域と家庭と学校、それぞれが内での絆を強めていくことはもちろんですが、3者の絆を深め、子どもたちが心豊かに健やかに成長していけるよう全力で取り組んでいきたいと思ひます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

文責 教頭(水野 昭)